



1. 「栄光サッカー」のサポーター募集！

栄光学園サッカー部OB会および後援会では、この数年栄光の中・高生の部活動をどのように支援するべきかの検討を積み重ねて来ました。その結果、物心にわたる後輩中・高生への支援として練習環境の改善の一環として日常の備品や補充品、設備の一部調達支援などはもちろん、OB指導者の育成支援や人工芝グラウンドの設営など長期にわたる導入計画や着手までの優先順序などを含めて着実に進捗を重ねて来ました。

これらの支援事業の原資はすべて「栄光サッカー部後援会」の会費および寄付金をベースに毎年運用して来ました。また昨年度から新たに「栄光サッカークリニック」を開設して、部活動としてサッカーという競技に取り組むための基礎的な精神や知識、技術診断などを通して将来に向かって練習に励み、勝利の味を体験してもらいたいと考えました。OBからの支援は、学校顧問らと詳細に至り相談しながら本当に必要なものを必要なタイミングで支給していますので今やこれらの支援は部活動に必要な不可欠な存在となっています。安定した経済的バックアップを確保するためにも是非「栄光サッカー」のサポーターとなってください。

2. サポーター登録手順

入会手続きは、栄光サッカー部ホームページ(www.eiko-soccer.net/)の左側メニューの最下段にある「連絡用アドレス登録」をクリックして、必要事項を記入の上「送信」するだけです。後日事務局から以後の手順をご案内します。引き続き、サポーター登録手順の一環として、まず年会費の納入をお願いします。

★振り込み先:三井住友銀行 大船支店 普通預金 7033778 「栄光学園サッカー部後援会代表押本俊明」

★年会費:10,000 円 (ただし、お志の金額に上限はありません。また、複数年分の一括払いでも構いません。)

※「栄光サッカー部後援会」の会則ならびに会費細則、等については、栄光サッカー部ホームページ左側メニューの下方にある「後援会」の「会則」、「会費」欄を参照願います。不明点は、事務局(eiko.soccer@gmail.com)まで。

3. サッカークリニック開設による支援

「栄光サッカークリニック」は、昨年 8 月より不定期に開催しており、「勝つために必要」な考える力を部活動を通して学習体験させるもので、技術的支援は栄光 28 期生のスポーツドクター辻先生によるメンタルトレーニングや、故相川亮一コーチ(13 期)の愛弟子の元読売クラブコーチ竹本一彦氏、千野 徹氏らの技術的コンサルの協力を得ながら、今後も更に必要な外部専門家スタッフを補充して行く予定です。

クリニックの対象分野は、フィットネス、技術、戦術、メンタルの各分野、指導者育成プログラム(個別)、科学的トレーニングの導入法、など多岐に及びますが、目標は中・高ともに県の本大会の常連校としてランクインできるようにする事が中期目標です。具体的には、指導計画へのアドバイス、練習ポイントの実技アドバイス、課題の克服状況観察や経過分析と練習課題の修正・反映、などを踏まえた評価と結果のフィードバックを行います。

4. 現在の栄光サッカー

神奈川県の中サッカーは、県内を 12 ブロックに分割し各地区ブロック毎に一次リーグ戦、二次トーナメントを行い、上位4校が本大会トーナメントに出場できます。栄光中学は「湘南ブロック」に属し、平成 19 年度は一次リーグ(ABCD 4グループ)の上位2校ずつによる二次トーナメントに於いてブロックベスト4の戦績でした。

「湘南ブロック」は、前年度 12 月から「新人戦」が始まり、翌年春からのブロック大会を経て、上位4校が県大会に臨みますが、常時強豪が上位に君臨しているため、激戦区です。栄光は着実にブロック上位の戦績を残せば、県の本大会進出が完全に照準圏内(ベスト 32 のランク)に位置しています。更に、夏場の大会として、「神奈川県中学校総合体育大会」が開催され、本大会上位2校が関東大会に出場できますので、栄光は昨年は湘南ブロック上位4校に残ったので、本大会に手の届く範囲には位置しています。他にも、「鎌倉市のサッカー大会」もあり、昨年度栄光は「優勝」を果たしました。

神奈川県の高サッカーは、高校以外にも J リーグユースや地域のクラブチームなども参加する高円宮杯 U-18 で、栄光は A、B2 チームを登録しています。神奈川 U-18 は、K1(1部)から K4(4部)までの4つのカテゴリーから構成されており、K1 は 10 校、K2 も 10 校、K3 は A,B,C,D の4グループに分け各グループ 10 校ずつ、K4 は、A~Z グループまで分割し各グループ 10 校ずつの所属となるため普通高校のレベルからすると K1 は別格であるが、県下約 250 チーム程が大会で競うことになります。

栄光 A は、現在 K3D グループ(3 部)、栄光 B は K4O グループ(4 部)に参戦中ですが、栄光は K2 所属であった経験もあり、現在およそ県内ベスト 60 校以内のランクに位置しています。しかし、毎年のカテゴリー間の昇降格によりベスト 30~40 位クラスには手が届きそうなので、県の中央大会トーナメントに進出できる可能性はありますので、県内ベスト 16、ベスト8進出は練習の工夫と努力次第という事でしょう。

5. 課題分析

栄光の中学・高校チームが現状に甘んじている原因は、受験校の宿命で練習制限(週2回)やグラウンド整備や設備の不足、教員の顧問コーチの限界などの要因よりも、特に K2~K3 にランクされている多くの普通校でもサッカーの専門コーチを配し、旧態然とした根性主義から脱却して極めて科学的な練習を取り入れている事との「格差」にあります。漫然と昔ながらの部活動をやっているだけでは勝てません。

また、栄光では「生徒の自主性を大切に」という言葉を良く耳にしますが、自主的に物事を考える知識・体験・基礎の無い生徒に言わば丸投げする単なる放任主義では本当の自主的活動の成果をあげる事は不可能です。部活動を通して生徒が本当の意味での自主的活動ができるように、基礎や知識を体験させながら手ほどきする事が非常に重要です。生徒が正しくサッカーを理解し、競技者として自分と向き合い目標を達成できるよう努力できるように「自分で考える力」を引き出す事が重要です。

以上、不明点は、事務局(eiko.soccer@gmail.com)宛にメールでお問い合わせください。

2019 年 12 月 発行

発行: 栄光サッカー部後援会 〒247-0071 神奈川県鎌倉市玉縄 4-1-1 栄光学園同窓会気付

編集長: 坂本 隆

事務局: 高橋正明 [email:eiko.soccer@gmail.com](mailto:eiko.soccer@gmail.com)

ホームページ <http://www.eiko-soccer.net/>

Copyright © All rights reserved.